

沼津フェンシング協会への支援として、寄附を行いました。

～「フェンシングのまち NUMAZU」を応援！～

ヒューマネージは、これまで、日本赤十字社への継続的な寄附を通じて、国内外における災害時の医療救護や救援物資の配布などに微力ながら貢献してきましたが、今回、新たな社会貢献活動として、沼津フェンシング協会への支援を行います。



昨年のパリ五輪にて、金銀銅の多くのメダルを獲得し、一躍注目を集めたフェンシング。沼津市のフェンシングの歴史は長く、1957 年の第 12 回国民体育大会フェンシング競技の会場が沼津西高校に決まったことをきっかけに、市内の複数の高校にフェンシング部がつくられ、古くからフェンシングを行う土壌があります。

沼津市は「フェンシングのまち NUMAZU」として、フェンシングによる地域振興や、地方で選手を育成し裾野を拡大する取り組みを続けています。沼津フェンシング協会は、地域のフェンシング競技の発展を目的とし、選手の育成や大会運営を担っています。特に青少年のスポーツ活動支援に力を入れており、弊社の社会貢献活動の一環としてその取り組みを支援することが有意義であると判断しました。

また、沼津市は弊社代表 齋藤の生まれ故郷であり、さらに、1954 年、他校に先駆けてフェンシング部を設立した沼津西高校の生徒は、齋藤の母でもあります。そのようなご縁もあり、今回の支援につながりました。

ヒューマネージは、これからも、寄附を通じて社会貢献を続けてまいります。

以上